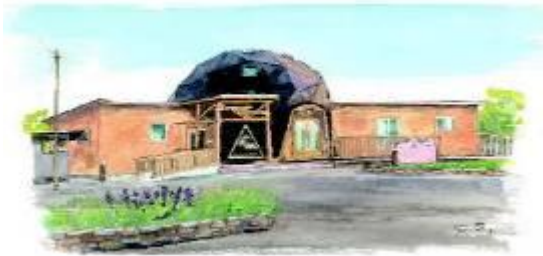


クローバーつうしん

CLOVER TIMES



2018年7月1日 第41号
公益財団法人 金森和心会
クローバー子供図書館 / 発行
〒963-8851 郡山市開成6-346-1
TEL/FAX 024-932-2118

<http://www.k-washinkai.or.jp/clover/clover.html>

「クローバーと娘と私と読書」

クローバー子供図書館利用者

津川 美穂

クローバー子供図書館が現在のログハウスで再開されたのは、我が家が転勤で郡山市に引っ越してきた年の夏。それ以来、娘と二人で、ずっとお世話になっていきます。当時娘は小学一年生。手をつないで毎週のように通っていました。特に大好きな「おはなしのじかん」がある金曜日、急いで学校から帰ってきては、ゆるやかな坂道を飛ぶように駆けて行ったものです。

初めてのおたのしみ会は、一番に申し込んだ時からとても楽しみにしていたのに、ワクワクしすぎたのか、当日になって突然高熱を出し、参加出来なかったことも、今となっては良い思い出です。

初めの頃は、それまで目にしたことのあるような作品ばかり繰り返し読んでいたように思いますが、おはなしのじかんの読み聞かせをきっかけに、手に取る本の種類もどんどん増えていきました。

また、学年が上がると、様々なしくみをわかりやすく解説している児童書へと興味が移り始め、「学研ひみつシリーズ」ばかりお借りしていた時期もありました。その中でも、「宇宙・星のひみつ」や「人工衛星のひみつ」「はたらくロボットのひみつ」などは大好きだったようです。

その頃からののか、本がきっかけなのかはわかりませんが、今は機械システム工学科で学んでいるのも、我が娘ながらなかなか興味深いと

ころです。ね。女子高校生は忙しいようで、娘がクローバーさんで本をお借りするのは減ってしまいました。が、それでもふらりと出掛けていては、写真集などを借りて楽しんでいきます。さて、本の好きな方なら誰もが、物語の世界に入り込んでしまうという経験を多少なりともお持ちだと思えます。

実は私、未だにその癖が抜けずにいるのです。まあ、いい年の大人になりましたので、日常生活に大きく支障を来すようなことはありませんが、私の意識だけが、蚊ぐらいの大きさのスパイ衛星のようなものになり（なんて高性能！）、物語のあちらこちらを自由に飛び回ります。その間、読書を中断して買い物に出掛けたり、家事をしたりはするのですが、本を読み終えて物語の世界から戻ってくると、実際に私の体がついていた行動の方の記憶が曖昧になり、一体私はどちらを生きていたのだろうと不思議な気分になるのです。

このパラレルワールドは、すっかり私の日常となっていて、実生活でバタバタして本が読めない日が続くと、なんとも落ち着かない気持ちになってきます。

誰にも話さず秘密（!?）にしていたこの感覚を、ある日夫に告白したら「ふうん」というそっけない反応が返ってきました。

この感覚に、どなたか共感してくださる方は、いらっしやいませんか？

学研ひみつシリーズ、図書館にもたくさんそろってます。気になるひみつをぜひ読んでみてね！





5月11日 こどもの読書週間「おたのしみ会」



おはなしグループ「おはなしたまご」の関根みどりさんを迎えて開催しました。カエルの民芸おもちゃのケロケロという可愛い鳴き声で始まり、絵本、素話、エプロンシアターとあっという間の楽しい時間を過ごしました。

お友達の
おすすめ本
です！

「おたのしみ会にさんかして」 さとうそうま 5才
ぼくが「おたのしみ会」にさんかしたのは2かいめです。こわい
はなしのところもあったけれど、たのしかったです。ひろ
とよたゆうせい がるかえるさんの本は、どんどんおおきくなる
のがおもしろく、としょかんで見つけ
たので、かりました。また
ぼくは、鉄道の本が大すきで のがおすすめです。
かりています。その中でもよくかりる
のは、よこみぞえいさんの「ゆきぐに
れっしゃだいさくせん」

こどもの読書週間 「貸出無制限」 5月8日～5月19日

行健小2年 にへいなつき

おふろに入っているときに、カバがでてきて、びっくりしました。それから、オットセイも、かめも、あひるも出てきて、みんなでたのしいおふろタイムの「おふろだいすき」という本がすきです。わたしも、おふろに入っているときに出てきたら、あそべておもしろいだろうなとおもう本でした。

「しんかん線のたび」(講談社)です。よこみぞさんの本を見ると、にいがたにたびをしたくなります。コヤマさんの本は、日本のあちこちに行きたくなります。これからも、鉄道の本をたくさんかりたいです。



「ゆきぐにれっしゃだいさくせん」
横溝英一/作
小峰書店

トートバッグに好きな絵を描いて、自分のとしょかんバッグをつくりました。

「としょかんバッグをつくらう」
開成小1年 ながくらあいこ



わたしはバッグがかわいいからうしろは、あじさいにしました。むずかしいのはうつつところ。つよくなぞってきれいなバッグになりました。かたつむりもかわいくなりました。つくれてうれしかったです。ほんをかりてつくったバッグに入れてかえりました。

「おふろだいすき」
松岡享子/作
林明子/絵
福音館書店



6月2日 第22回 子ども講座「としょかんバッグをつくらう」



たねを
まきました



町探検

6月27日、今年も開成小学校の2年生31人が生活科の学習「町探検」で、6グループに分かれ元気に図書館を見学に訪れました。ほとんどのお友達が初めての来館で、本の冊数や丸い建物に驚いていました。ぜひ、次はゆっくり本を借りに来てくださいね！



こどもの読書週間 元気におよげこいのぼり

こいのぼりの用紙におすすめる本を記入してお友達に紹介する催物、今年も館内に元気なこいのぼりがたくさん泳ぎました。自分のこいのぼり、お友達のこいのぼりを探し合う姿もかわいいですね。



金森院長より、クローバーの苗と種をいただき、図書館に来ていた子ども達と一緒に庭に植えました。少しずつ広がって、クローバーの花咲く庭になりますように！

イベントのおしらせ

*夏休み「貸出無制限」

7/21(土)～8/23(木)

*夏休みクラブ(工作教室)

「うごくくるまをつくらう」7/21(土)

「キャンディポットをつくらう」7/25(水)



開館日のごあんない

火・水・木・金・

土(第1・3・5)

午後1時～6時

※月末は休館します。

※8月14日、15日は休館します。

—お知らせ—

7月24日～8月24日の期間、開館時間を延長し、午前10時～午後6時まで開館します。

また、この期間の『えほんのじかん』は、午前10時30分と午後2時から開催します。

—編集後記—

図書館のデッキ前と看板の下に、クローバーの苗を植えました。しかも「本物の四つ葉のクローバー」と育て方の説明書には書いてあります。四つ葉どころか五つ葉・六つ葉も混ざり、かえって三つ葉を探してしまったりして…。子ども達も蒔いてみましたが、まだ芽がチラホラです。真夏の暑さに弱いとも書いてあり、今年の夏は猛暑なのはどうしようかと心配です。子ども達もクローバーも元気に夏を乗り越えよう！